

キャリア教育推進

全国模範と評価

福井市連絡協 最優秀賞輝く

学校と地域、産業界が連携した先進的なキャリア教育をたたえる文部科学省と経済産業省の「第8回キャリア教育推進連携表彰」で、福井市キャリア教育連絡協議会が最高賞の最優秀賞を受賞した。働く意義、将来社会人として求められる知識、心構えなどを学んでもらう教育が全国の模範になることや、活動の継続性などが評価された。

同協議会は、福井青年会議所、同会議所OBらでつくる「ふけいの担い手づくりプロジェクト」福井商工会議所青年部、福井経済同友会などで2012年度に設立され、福井市教委が事務局を務めている。キャリア教育では、子どもたちにさまざまな職業を体験してもらった福井商工会議所青年部の「おしごと探検隊 アントレ・キッズ」など、構成団体による独自の活動を展開。市教委は各団体の取り組みを26のプログラムにまと

め、学校に情報提供している。学校が授業や行事で活用しやすいよう各プログラムは社会、理科、道徳、総合的な学習など科目との関連性を持た

せている。

キャリア教育に関する学校からの要望を各団体や企業に伝え、調整する役目を担うコーディネーターの菊祥行さんは「産官学の連携が非常にうまくいっている。さらに発展した取り組みを目指したい」と話している。表彰式は1月18日に東京都内で行われる。

(吉川良治)